

(川俣町わかりやすい予算 抜粋)

平成27年度

川俣町の

わかりやすい

予算



川俣町公式キャラクター
小手姫様 (おてひめさま)

平成27年度の主な事業をお知らせします。

基礎知識 ~予算とは~

予算って何ですか？

予算とは、町の1年間の収入と支出の計画です。

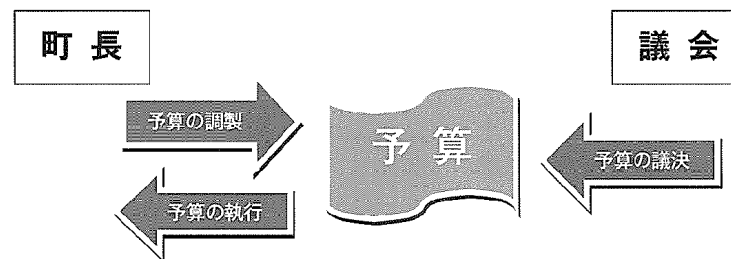
新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年3月まで）にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにしてどのような行政サービスを行うのかを計画し、その費用を見積ります。これらの内容をまとめたものが予算書です。

川俣町に入ってくるお金のことを「歳入」、使うお金のことを「歳出」と呼びます。



予算は誰が決めるの？

町長は、各担当課で見積った歳入・歳出の案をまとめて、予算案を町議会に提出します。町議会では、提案された予算案をいろいろな面から審議し、議会の議決により予算が決定されます。



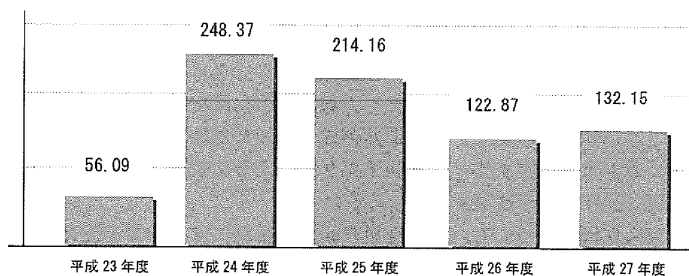
各会計の予算額はどのくらいあるの？

平成27年度の当初予算は、次の金額を計上しています。

区分	予算額	前年度対比 (増減額)	事業内容	
一般会計	132億15,000千円	9億28,000千円	町民に密接に関連する行政運営の基本的な経費	
特別会計	国民健康保険特別会計 事業勘定	19億62,410千円	2億3,054千円	国民健康保険に加入している方への医療費等の給付
	国民健康保険特別会計 施設勘定	32,013千円	31,803千円	山木屋診療所の整備等
	介護保険特別会計	18億33,811千円	63,100千円	65歳以上の要介護・要支援の方への保険給付
	後期高齢者医療特別会計	1億68,056千円	1,807千円	75歳以上の方への医療費等の給付
	簡易水道事業特別会計	9,945千円	▲118千円	飯坂地区への供給、水源・水道管の整備・維持管理
	奨学資金特別会計	23,992千円	▲271千円	奨学資金の貸与事業
	工業団地造成事業特別会計	22億55,101千円	22億40,909千円	羽田産業団地、西部工業団地の整備事業等
	財産区特別会計 (5財産区)	16,139千円	1,561千円	小島、飯坂、大綱木、小綱木、山木屋の財産管理
企業会計	水道事業会計 (収益的収入及び支出)	2億97,487千円	4,363千円	水道水の供給及び水源・水道管の整備・維持管理

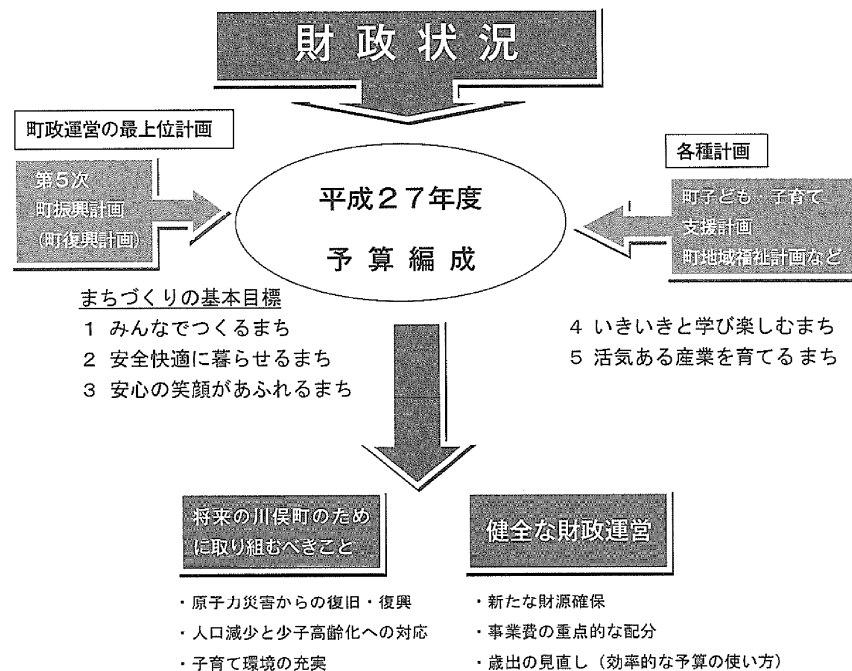
一般会計当初予算額の推移

単位：億円



予算案ってどうやって作るの？

町長の政策方針を基本に、財政状況や町が定めているさまざまな計画などによって策定します。限られた財源を有効活用するため、事業実施の優先順位をつけることがとても重要になります。



一度決められた予算は変えられないの？

補正予算といって、通常は、6月、9月、12月、3月の定例町議会に提案し、議決により変えることができます。大雪などの自然災害の影響で当初見積った予算では足りなくなるなど、想定外の経費増加がある場合には、それに対応するため変更の予算案を作り、当初予算と同じように町議会へ提出し、審議のうえ議決により補正予算が決定されます。

なお、定例町議会以外にも、臨時議会を開催し議決により予算を変えられることもできます。

歳入

一般会計にはどのような歳入があるの？

皆さまから納めていただく町税をはじめ、町へ交付される譲与税、交付税、補助金、さらに基金（町の貯金）や銀行などからの借入れ、町有施設の使用料などがあります。

一般会計歳入予算

項目	説明	金額	前年度対比 (増減額)
自主財源	町が自主的に調達できる収入	24億94,948千円	▲3億18,002千円
町税	町に納めていただく税金	11億25,132千円	86,370千円
分担金及び負担金	事業にかかる経費の一部を受益者の皆さんに負担していただくお金	32,012千円	▲29,684千円
使用料及び手数料	施設利用や証明書を発行する際にいただくお金	97,766千円	28,220千円
繰入金	各種基金（預金・運用資金）の取り崩しや特別会計から収入するお金	10億39,183千円	▲3億89,163千円
その他	寄附金、町の財産貸付収入、前年度からの繰越金、その他の諸収入金	2億855千円	▲13,745千円
依存財源	国・県から交付されたり、割り当てられる財源や、町債（借金）	107億20,052千円	12億46,002千円
譲与税・交付金・交付税	皆さまが国に納めた税金の一部	35億43,759千円	▲2億51,213千円
国・県支出金	皆さまが国や県に納めた税金の一部（使い道は決められています）	55億13,493千円	8億83,315千円
町債	国や銀行等からの借入れ（借金）	16億62,800千円	6億13,900千円
計		132億15,000千円	9億28,000千円

歳出

【目的別】

どんな分野（目的）に使われるの？

次の項目に分け、目的ごとに使われます。

一般会計歳出予算（目的別）

項目	説明	金額	前年度対比 (増減額)
議会費	議員報酬や議会事務局職員の人件費、議会運営などにかかる経費	1億16,728千円	▲3,291千円
総務費	除染作業、新庁舎建設費、町税の賦課徴収など役場全般的な仕事の経費	52億14,601千円	▲4億59,872千円
民生費	児童、高齢者、心身障がい者などの支援や生活保護などにかかる経費	16億33,121千円	▲52,091千円
衛生費	健康増進、公衆衛生、精神衛生、ごみなどの清掃費にかかる経費	4億27,353千円	▲38,073千円
農林水産業費	農業、林業の振興、農林業施設の維持管理及び基盤整備にかかる経費	3億39,313千円	▲61,588千円
商工費	商工業の振興や羽田産業団地、西部工業団地の整備などにかかる経費	24億33,977千円	22億50,234千円
土木費	復興公営住宅建設や、道路、河川、公園などの維持管理にかかる経費	11億60,996千円	▲3億21,947千円
消防費	消防団員の経費及び火災、風水害、地震等の自然災害から町民を守る経費	4億88,063千円	▲9,220千円
教育費	学校の維持管理や、生涯学習、体育施設など教育行政にかかる経費	8億71,205千円	▲3億51,901千円
災害復旧費	災害等により被災した施設の復旧にかかる経費	17,935千円	17,919千円
公債費	国や銀行等から借り入れた借金の返済金	4億76,708千円	▲42,170千円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えたお金	35,000千円	増減なし
計		132億15,000千円	9億28,000千円

歳出

【性質別】

どんな性質の経費に分けられるの？

歳出は、義務的経費や投資的経費などの性質別に分けると違った観点から特徴を見ることができます。

一般会計歳出予算（性質別）

	説明	金額	前年度対比 (増減額)
義務的経費	毎年必ず支出しなければならない経費	22 億 63,383 千円	▲36,544 千円
人件費	議員や委員報酬、職員の給料などの経費	11 億 85,450 千円	11,509 千円
扶助費	児童や高齢者、障がい者支援の経費	6 億 1,225 千円	▲5,883 千円
公債費	国や銀行等から借り入れた借金の返済金	4 億 76,708 千円	▲42,170 千円
投資的経費	道路・建物など社会資本整備にかかる経費	30 億 58,269 千円	▲4 億 67,279 千円
普通建設事業費	復興公営住宅や庁舎等の建設、道路整備等にかかる経費	30 億 40,334 千円	▲4 億 85,198 千円
災害復旧事業費	災害により被災した施設等の復旧にかかる経費	17,935 千円	17,919 千円
その他の経費		78 億 93,348 千円	14 億 31,823 千円
物件費	光熱水費、消耗品、委託料等の経費	37 億 82,104 千円	▲9 億 91,582 千円
補助費等	さまざまな団体への補助金や負担金	9 億 97,104 千円	▲69,256 千円
繰出金	特別会計の収入を補う経費	29 億 74,079 千円	25 億 1,064 千円
維持補修費	道路や公共施設の維持・修繕経費	34,100 千円	▲5,323 千円
貸付金	中小企業経営合理化資金など、町が貸し出す経費	70,000 千円	増減なし
積立金	各種基金（貯金・運用資金）への積立金	961 千円	▲3,080 千円
予備費	緊急の支出に備えたお金	35,000 千円	増減なし
計		132 億 15,000 千円	9 億 28,000 千円

平成27年度の主な事業をお知らせします。

町復興計画に基づき被災者の生活再建に向けた環境整備など、復興・再生にかかる事業を重点的に行うとともに、人口減少や少子化対策のため、子育て支援の拡充や子育てしやすい環境の整備等、地域の創生を図っていきます。

この表の見方


〇〇〇〇事業費（〇〇〇費）	分類	
※写真はイメージです。	担当課	総務課
	事業費	80,000 千円
	補助 基金 その他	20,000 千円
	借金	45,000 千円
財源	町	15,000 千円
事業内容の説明が書かれています。		

新規

平成27年度に要する事業費
 国や県から入る補助金や基金（貯金）など
 国や銀行等からの借入れ
 皆さんからの税金など、町が自主的に調達できるお金


震災・原子力災害からの復旧・復興に関する事業

新庁舎建設事業費（工事請負費） 復旧事業

	担当課	総務課
	事業費	14 億 2,756 千円
	補助	48,000 千円
	借金	13 億 34,900 千円
	財源 町	19,856 千円


震災で壊れた役場庁舎の建設。平成28年度まで事業の継続期間を延長して行います（総務費設定の補正予算が平成27年4月10日の臨時町議会で可決され、上記の平成27年度当初予算額は、平成28年度分の予算に移行します）。

地域安全パトロール事業費 復興事業

	担当課	総務課
	事業費	1 億 53,095 千円
	補助	1 億 53,089 千円
	借金	- 千円
	財源 町	6 千円


山木屋地区の防犯対策のためのパトロール隊の運営経費。

除染対策事業費 除染対策

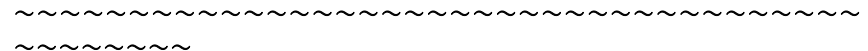
	担当課	原子力災害対策課
	事業費	18 億 87,256 千円
	補助	18 億 87,256 千円
	借金	- 千円
	財源 町	- 千円

除染保留住宅等の除染。仮設焼却炉へ可燃性汚染物質の運搬を行います。


モニタリング事業費 復興事業

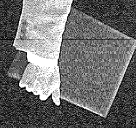
	担当課	原子力災害対策課
	事業費	48,196 千円
	補助	47,019 千円
	借金	- 千円
	財源 町	1,177 千円

自家用農作物、井戸水等の放射性物質のモニタリングを行います。





行政運営に関する予算

デマンド型乗合タクシー運行費		公共交通
	担当課	企画財政課
	事業費	18,292千円
	補助	3,273千円
	借金	-千円
	町	15,019千円
財源		
生活の足として好評をいただいている、ふれあいタクシーの運行(小瀬木、池沢、福田、小神、小島、飯坂)を委託するお金です。		

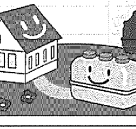
国勢調査諸経費		新規	統計
	担当課	企画財政課	
	事業費	8,248千円	
	補助	7,466千円	
	借金	-千円	
	町	782千円	
財源			
10月1日現在の国勢調査を実施するにあたり、調査員等の報酬を支払います。			

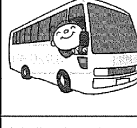
誰もが笑顔で元気に暮らせるまちの事業

国民健康保険事業特別会計繰出金		福祉
	担当課	保健福祉課
	事業費	1億46,612千円
	補助	52,217千円
	借金	-千円
	町	94,395千円
財源		
国保財政の安定化や、人間ドック、健康診査、出産育児一時金などの事業のため、特別会計へ支出します。		

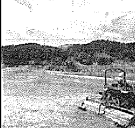
介護保険特別会計繰出金		福祉
	担当課	保健福祉課
	事業費	3億3,754千円
	基金	35,420千円
	借金	-千円
	町	2億68,334千円
財源		
介護が必要になった方の介護費用や介護予防等の事業のため、町負担分を特別会計へ支出します。		


すみよい町をつくるための予算

浄化槽設置整備事業費		生活環境
	担当課	町民税務課
	事業費	22,590千円
	補助	9,433千円
	借金	-千円
	町	13,157千円
財源		
合併浄化槽設置に対する補助金を交付します。		

車両管理費(マイクロバス購入費)		財産管理
	担当課	総務課
	事業費	8,800千円
	補助	-千円
	借金	-千円
	町	8,800千円
財源		
老朽化したマイクロバスを買い替えます。		

農村環境を守るための事業

震災対策・戦略作物生産基盤整備事業費		農業
	担当課	産業課
	事業費	60,625千円
	補助	-千円
	借金	-千円
	町	60,625千円
財源		
農地除染と一体的に暗渠排水整備工事を行います(山木屋地区のみ)。		

多面的機能支払交付金事業費		新規	農業
	担当課	産業課	
	事業費	14,201千円	
	補助	10,450千円	
	借金	-千円	
	町	3,751千円	
財源			
地域ぐるみの共同活動(農地や農業用水路の維持管理)により、農村環境の保全管理を行っていきます。			